

元気いっぱい ゆめいっぱい チャレンジいっぱい



3年生

平成26年4月 HP

担任 宮田 明

## 下蒲刈小学校3年生のじまん話③

### 大地蔵地区のまちたんけん出発！

いろいろなすばらしいものを発見したよ！  
地域のみなさんにお世話になりました。  
4月18日金



昔の小学校のあとです。  
門柱の「大正」という元号に気づきました。今から何年前かな？

大地蔵地区のまちたんけんに行ってきました。いつも見ているものですが、ちょっと気になるものがたくさんありました。まちたんけんは、社会科の地域の勉強のためですが、総合的な学習の時間の「下蒲刈の自然と色」の情報を得るためにもとても大切な活動の一つです。

子どもたちと一緒に「まちたんけん」することで、教師も気づかなかったことに気づかせるのと、子どもたちも新しい発見が待っていました。

海に関係する産業ばかりでなく、みかん畑やイチゴ畑に見られるように農業でもいろいろと工夫されているところがありました。子どもたちと新しい発見を求め、しっかりと調べていきたいと思っています。



壮希君のじいちゃんが働いてるイチゴ畑だよ。



はっ！ これは何だ？ いったいこれは何をするものですか？  
「は」と書いてあるし・・・



大地蔵の神社の東側にあった渡邊さんちのイチゴ畑を見学させていただきました。

まず、イチゴがたくさんあったのにびっくりしました。でも最盛期は過ぎているとのことでした。寒いときにじっくりと大きくなったイチゴがおいしいと教えてもらいました。

土をひとつも使っていませんでした。



「今日これを見るのは2回目だ。」とまた新しい発見です。「これはなんだ？」とこれも調べてみる必要があるようです。

子どもたちが知りたいと思ったときがチャンスだと思います。いろいろと調べるものが出てきました。インタビューや図鑑で調べていくのが楽しみです。

## 大地蔵地区西側のまちたんけん（4月24日木）



ここは、学校の西側のビニルハウスのとなりです。みんなが「何だ？」と思っていたものと同じものがありました。そこで、名人がいたので聞きました。お花作りの名人の菅原さんに聞くことができました。タンクの中身は、水だと教えてもらいました。

分かってくるとホースがどこまで伸びているかも気になってくるようでした。



今日摘んだ花は、整えて明日広島に持って行くそうです。原田君は、菅原さんの帽子につけてあったものがきになって質問しました。持ち物にも気になるものがあったようです。